

垂直軸型風力発電
(代表事業者：株式会社チャレナジー)

1 実施内容

先行プロジェクトの実施事業として、移動・設置の容易な「置き基礎」を使った風力発電機の初の実証機を海の森水上競技場（陸上部）に設置しました。

近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生しているなかで、再エネは脱炭素の目的に加えて、「災害時でも使える非常用電源」として注目が高まっています。しかし、これまでの風力発電機はコンクリート基礎や杭基礎が使われることから一度設置したら動かすことができず、災害時に迅速にアクセスできる非常用電源としての利用は難しい状況でした。事業実施者のチャレナジー株式会社は、少ない工数で組立・輸送・設置が容易な風力発電機の「置き基礎」を開発することで、必要に応じ柔軟に移動させることができる風力発電を実現しました。また、置き基礎を活用することで、脆弱な地盤でもすぐに設置できるなど、場所を選ばず利用可能な風力発電機が期待されます。



海の森水上競技場（陸上部）に設置された実証機

実証を通して、置き基礎の施工性や風力発電機の性能の検証を目的としたデータ取得を進め、ベイエリアや離島、アクセスの悪い中山間地域、避難施設、期間限定のイベント等で導入しやすい風力発電の実現を目指します。

2 実施期間

令和5年9月から令和6年3月まで（予定）

※ただし、延長の可能性あり

3 実施場所

中央防波堤エリア内 海の森水上競技場（陸上部）



4 事業実施者

株式会社チャレナジー

https://challenergy.com/2023/09/01/tokyo_bay_esg/（プレスリリース）